

キャラクター名 猫村 結菜(ネムラ ユイ)	プレイヤー名
--------------------------	--------

シンドローム	ウロボロス	ワークス	中学生	カヴァー	
	ウロボロス				
オプション		年齢		性別	
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	44 %
出自	天涯孤独	経験	喪失	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	10
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	10
精神	4	0	0			4	戦闘移動	15
社会	0	0	1			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
戦劇ノ序曲		0				セットアップ: 味方のXジャーゲイス+7
戦劇ノ序曲: 80		0				セットアップ: 味方のXジャーゲイス+8
戦劇ノ序曲: 100		0				セットアップ: 味方のXジャーゲイス+9
戦劇ノ序曲: 150		0				セットアップ: 味方のXジャーゲイス+10

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲: 0	合計回避: 0
ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス消費
Dロイス: 起源種P		N	
Dロイス: 遺産継承者: 失われし歌声P		N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
最大財産P: 2	残り財産P:		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
原初の黄: 戦術	7	6(+3)	セット	視界	シーン選	自動	-	
効果:	Xジャーゲイス+Lv個							
原初の白: 狂戦士	5	5+2	Xジャー	視界	単体	RC	80%	
効果:	Xジャーゲイス+[Lv×2] C値-1							
原初の黒: 力の法則	5	4+2(+3)	オート	視界	単体	自動	100	
効果:	ダメージゲイス+[Lv+1]D ラウンド1							
原初の赤: 要の陣形	5	3+1(+3)	Xジャー	-	三体	シンドローム	-	
効果:	対象を3体に変更 シナリオLv回							
原初の灰: 暴食の魔王	5	5+2(+5)	オート	視界	単体	自動	飢120	
効果:	ダメージゲイス+[Lv+2]D 自身判定ゲイス-3 ラウンド1							
イージーフェイク: 生命治療	1	+1	Xジャー	至近	単体	自動	-	
効果:	怪我や病気を治す オーヴァードには効果がない 代償HP-1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

小さい時、普通の家庭で育ち何不自由することなく過ごしてきた少女。  
自分の声が好きで歌うことはもっと大好きだった。  
旅行先での帰り道、車のブレーキの故障だろうか、ブレーキが効かなくなり止まれなくなった自分たちを乗せた車はガードレールをぶち破り転落し、…全員死めはらずでした。

『生きたいか?』

そう声が聞こえた気がして生きたいと答えると、次の瞬間私は目を覚ました。  
そして…後悔しました。

生き残ったのは自分だけで、お父さんもお母さんも動かないままでした。  
なぜか自分だけ無傷で、でも服はたしかに血の色をしてて、困惑しました。  
「お父さん…お母さん…起きて…起きてよ…」  
そう声に出たとき驚きました。好きだった自分の声ではなく、  
全く知らない声自分から出て、…あの時はホントに怖かったです。

しばらくした後自分がオーヴァードというものになってしまったという事実を聞きました。  
そして声が変わってしまったのは私が死ぬ寸前に契約してしまった遺産の影響ではないだろうか、  
そういう結果をきかされました。

まだ、色々納得できていないけど、生き残っちゃったから。  
お父さんとお母さんにちゃんと顔合わせできるように、私に出来る事を頑張ろうと思います。